

KANAGAWA

看護 だより

Vol.212
2023年9月

令和5年度
会員数 35,369人
(令和5年8月1日現在)



公益社団法人

神奈川県看護協会

〒231-0037 横浜市中区富士見町3番1

神奈川県総合医療会館内

TEL.045-263-2901(代) FAX.045-263-2905

<https://www.kana-kango.or.jp/>

愛川クリニックスタッフ



患者さんの医療と生活を支えることで
使命感を持って奮闘しています

意思決定支援「わたしのノート」



患者さんと一緒に
今・将来を考えて行動しています



患者さんの安全が第一！
防災訓練には特に力を入れています

今はまだ一輪…



患者カンファレンス



他職種での患者カンファレンスは日々開催
しています

防災棚完備



スタッフ・患者全員分の避難物品を備えて
います

ボランティアさんが春は
チューリップ・夏はひま
わり・秋はコスモスを植
えてくださいます



今月の
表紙

社会医療法人社団 三思会
愛川クリニック

→施設の紹介は12ページに掲載しています

Contents

- 取材「ドクターヘリ」…………… 2～3
- スペシャリストが行く「ハンドラー」…………… 4
- 訪問看護課報告「訪問看護出向事業」…………… 5
- 特集「横浜こどもホスピス」…………… 6～7
- 神奈川県透析危機対策協議会の取り組み…………… 8
- 災害支援ナース シリーズ⑨…………… 9
- ヒーリングタイム／要望書…………… 10
- 訪問看護フェスティバル／理事会報告…………… 11
- こんにちは事務局です／表紙の写真／編集後記… 12

広報出版委員が
取材してきました！

「ドクターヘリ」

～迅速な救命 に向かって～



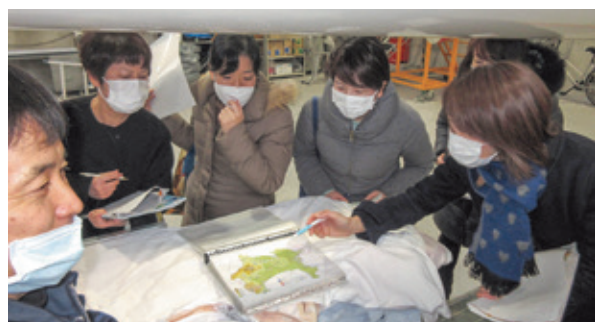
皆さんはドクターヘリについてどんな印象を持っていますか？ドクターヘリは近年テレビドラマにも取り上げられ、聞いたことのある方が多いと思いますが、実際の現場はどんなものか気になりますよね。今回は神奈川県で唯一ドクターヘリをもつ東海大学医学部付属病院で、ドクターヘリに搭乗するフライトナースの久保さん、整備士の武内さん、上田さんへお話を伺ってきました。

ドクターヘリとは

ドクターヘリは、救急医療に必要な機器や医薬品を装備し、医師や看護師などが同乗し救急現場に向かい、現場から医療機関に搬送するまでの間、患者さんに救命医療を行うことのできる専用のヘリコプターです。日本では2001年に運航を開始し、2023年4月現在では全国で56機が配備されています。今回取材した東海大学医学部付属病院のドクターヘリは全国で3番目、2002年より運航が開始されました。出動エリアは神奈川県全域と静岡県・山梨県の一部です。



ストレッチャーの搬入・搬出は、ヘリの後部から行います



地図を見ながら、出動エリアの説明を受けています

フライトナースの一日

勤務開始時に同乗する医師・看護師・パイロット・整備士で打ち合わせを行い、当日の天候や注意事項の確認し、安全管理を徹底しています。物品や薬品管理、医療機器の作動状況も確認して出動の準備を万全にしておきます。

フライトナースは救急外来で勤務をしながら、指令を待ちます。指令は消防や救急隊から入り、パイロットと医師への三者通話を聞き看護師と一緒に情報収集します。患者さんの主訴は最低でも知りたいところですが、情報がほとんど得られないまま出動となります。

フライト中に追加で情報収集を行います。山間部など通信状況が悪い場所もあり、少ない情報から患者さんの病態をイメージして現場に向かいます。また、指令が複数重なった場合は、一人の患者さんを搬送後、再び現地へ向かいます。



指令が出ると同時に、12kgのリュックと薬剤バッグ、画像ガイド下気管内挿管装置（エアウェイ）を持ち出動します



12kg のリュックの中身です

フライトナースの役割

ドクターヘリの目的は、なるべく早く病院で治療が開始できるように、必要な処置を実施しながら迅速に搬送することです。その実現のため、フライトナースは臨床推論を駆使し、緊急性の高い救急患者に対して適切かつ瞬時に判断し、診療の助助やバイタルサインの観察を行います。同時に、医師とのコミュニケーションやタイムマネジメントを行うことも重要です。さらに、機内はかなりの騒音で言葉でのコミュニケーションがとりづらいため、搭乗前の限られた時間での説明や搭乗中のアイコンタクトなどで患者さんの不安軽減に努めます。

フライトナースになるまで

東海大学医学部付属病院の場合、ガイドラインに沿って基準をクリアした人材を師長が推薦します。基準には、救命処置のインストラクターや救命救急に関する資格の習得、救命救急センターと手術室での勤務、現場でのリーダーの経験が含まれます。フライトナースには、リーダーシップやコミュニケーションスキル、過酷な現場を乗り切る力など、多くの能力が求められます。

知識技術はもちろん必要ですが、体調管理も重要となります。例えばヘリの出動指令が入った場合に「お手洗いにってから」は通用しません。指令が入って5分後には離陸している状況が基本です。そのために、食事に気を遣い前日に生ものを避け、体調を整えるフライトナースもいます。



ヘリ内で患者さんの手当を行っています

フライトナースの人材育成

東海大学医学部付属病院では、現在救命救急センターに配属されている看護師の中の13～14名がフライトナースを担当しています。出動の機会は限られるため、実践力の高い看護師をどう育成していくかが課題です。その課題を踏まえ、看護師主導で医師を巻き込んで勉強会を開催しています。機内での実際の状況をVRで症例検討、チームステップスを月に1～2回実施しており、現場を想定した勉強会を繰り返し行っています。

取材を終えて

ドクターヘリは患者さんへの早期治療の開始と迅速な搬送により、救命率の向上と後遺障害の軽減に貢献しています。久保さんのお話から、フライトナースとしての知識と熟練した技術を維持向上するために、自己研鑽を含め、日々努力をされていることに感銘を受けました。更には、救命時の限られた時間でも患者さんを尊重した対応をされているのが伝わってきました。そして、パイロットや整備士の皆さんにより安全な運航がされてこそ患者さんを助けることができていると感じました。今後も皆様の活躍を期待しています。お忙しい中、取材を快く引き受けていただいたフライトナースの久保さん、整備士の武内さん、上田さんへ感謝申し上げます。

（広報出版委員会 原香代 野村佐那子）



当日は、天候が悪く格納庫で取材をしました
久保さん、武内さん、上田さんと広報出版委員会のメンバー

スペシャリストが行く！

Activity of specialist

ハンドラー

尻尾の生えた医療スタッフ

「ファシリティドッグ」の ハンドラー



認定特定非営利活動法人
シャイン・オン・キッズ・ファシリティドッグ・ハンドラー
森田 優子
ファシリティドッグ **アニー**

ハンドラーになった経緯

私は看護学生時代の実習中に、看護師のちょっとした工夫や声掛けにより患者である子どもたちのやる気が起きる姿を見て、看護師の力が発揮できる面白さを感じ、小児専門病院に就職しました。

看護師としての仕事は充実していましたし、最大限子どもたちがより良い入院生活を送れるよう考えて接していました。しかし飲食物の持ち込み制限や病棟外への外出制限も厳しく、入院中の子どもたちにはもっと楽しいと思えることが必要だと感じていました。そんな時に、アメリカで活躍する「ファシリティドッグ」という病院で勤務するために専門的に育成された働く犬を日本にも導入しようとしている団体があり、小児科での経験がある看護師で、ハンドラー（犬とペアを組む人）を探しているという話を聞きました。「毎日犬が会いに来てくれたら、どんなに子どもたちは喜ぶだろう、是非やってみたい!」と思い、2009年、認定特定非営利活動法人シャイン・オン・キッズに入職しハンドラーとなりました。

現在の活動

現在は神奈川県立こども医療センターで、ファシリティドッグの「アニー」と共に平日は毎日勤務しています。

仕事内容は、入院中の子どもたちの病室を訪問し、触れ合いやお散歩、具合が悪い時はベッドで添い寝をしたり、手術室への同行や検査・処置時の付き添い、薬を飲む応援、リハビリの付き添い等多岐にわたります。ファシリティドッグは常勤しているため、子どもたちとアニーとの間に絆が生まれます。子どもたちにとっては戦友のような存在であるアニーが一緒だから、痛い検査や手術も頑張ろうと思ってくれます。

ハンドラーの仕事は、病院内だけではなくありません。アニーは私にとって、仕事中は「相棒」ですが、一歩病院を出れば私の大切な「家族」として寝食を共にし、愛情を注いでいます。

国際基準に基づき、1時間のお仕事毎に1時間の休憩を取ることが基本ですが、暑い日やアニーが疲れたかなと感じる時には早く休憩に入り、アニーの体調不良時にはお休みにします。1日の中でも、今日はどの患者さんを訪問するか、患者さんの重症度や必要度から優先順位を付け、どの時間帯に訪問するのが良いかも考え調整しています。

アニーにとってお仕事が負担にならないことは勿論、お仕事することが好きでいてくれるよう工夫することもハンドラーの役割です。そして日々の散歩や川遊び、ハイキングなど、お仕事をする犬の前に「1頭の犬」としての満足度を満たすことを大切にしています。

看護師としての経験を生かし、医療スタッフと連携して子どもたちのやる気や、自分で頑張ろうと思う力を引き出すお手伝いができるこの活動には、とてもやり甲斐を感じています。

今後について

現在常勤のファシリティドッグを導入している病院は国内には4病院しかありません。ファシリティドッグを必要としている患者さんは日本中にいらっしやうと感じています。認知度を上げ、より多くのファシリティドッグが日本で活躍している未来を目指しています。



アニーとともに過ごす女の子
はじめは緊張していましたが、訪問を重ねるうちに良い笑顔を見せ、自分から触ってくれるようになりました

訪問看護課 報告

訪問看護出向事業

訪問看護課 統括課長
認定看護管理者 **草場 美千子**

研修と出向の違い

研修で訪問看護に同行する時は、部外者として観察者に終始しますが、St 職員になることで、自身の看護観やアセスメント力が問われ、総合判断力が必要で、より深い自己洞察と新たな看護視点が得られていました。報告会では、「今後は意図的に本人の想いを聴き、訪問看護に繋げるよう周知したい」との発言が聞かれ、帰院後の実践行動の変容や他の看護職への波及効果、組織貢献に繋がりました。

出向事業の成果と課題

成果として病院副看護部長からは、移行期ケアにおける新たな視点の獲得、個別性を重視した入退院支援力の向上、看一看連携の強化・看護師としてのキャリア開発などの意見があり、St 側は、病院との連携強化による紹介患者の増加、関係多機関からの信頼度 up、職場内の活性化・年休取得の促進などが聞かれました。一方の課題は、病院側は帰院後の学びを活かした院内連携や出向者の選定、不在期間の調整、St 側は、訪問後のフォロー体制や出向者のニーズと経営を考慮した訪問調整などがあります。

今後に向けて

訪問看護は、毎週決まった曜日、時間に訪問しますので、期間を週1回ずつ1か月間（4日間）として、4週目に単独訪問または複数訪問でメインの看護師として主体で訪問看護を担うなど、より多くの病院や小規模 St が容易に参加できるよう工夫を模索しています。



事業のスキーム

日本看護協会の「出向事業ガイドライン」を参考に看護部長に説明し契約締結しました。給与は1か月目の研修期間が病院が負担、その後は St 負担として、病院の請求書に基づく振込み方式としました。1・2年目は、横浜市立大学附属病院と洋光台 St で行い、3年目は、茅ヶ崎市立病院とあかしあ St に拡大しました。月末に Zoom カンファレンス、年度末には報告会を開催しました。

出向事業の数値実績

出向者は4年間7名で、所属部署は、病棟5名（うち1名は退院支援リンクナース）、退院サポートセンター1名、外来1名でした。看護経験年数は平均13年、単独訪問回数は月平均45回で、訪問看護収入は45万円でした。出向者の記録やカンファレンスでの発言、JNA ラダーによる自己評価「ニーズを捉える力」「ケアする力」の伸びなどから看護実践力の向上が明らかになりました。また St は、大規模化の指標となる機能強化型3の取得が可能となりました。

出向者の感想



公立大学法人 横浜市立大学附属病院
看護師 **宮崎 孝宏**

訪問看護を経験して衝撃を受けたのは、自宅で生活することがその人自身に与える影響力の凄さです。

病院で治療の施しようがなく、いつ最期を迎えてもおかしくない重症心不全の患者さんが訪問看護を導入して自宅へ帰る事例を経験しました。その方の退院支援カンファレンスから訪問看護の導入までを同行させてもらいました。病院では ADL も急激に落ちて一人で車いすに乗ることもできず、食欲もなくやせ細っており「退院まで生きることができるかな」という状態でしたが、自宅に帰ってから徐々に活気を取り戻し、自分で歩いてトイレに行き、食事でも摂取でき、ヘルパーなどの力を借りながら一人で日常生活を送るまで回復できました。自宅に帰って暮らすということは、その人自身に生きる活力を与え、自宅でしか感じるができない不思議なパワーがあると感じています。



横浜こどもホスピス

うみとそらのうち

2021年11月に横浜市金沢区に、日本で二つ目のコミュニティ型こどもホスピスとして「横浜こどもホスピス～うみとそらのうち」が開設されました。

入り江の静かな場所に建ち、近くに公園もあり、窓の外には海と広い空が見えます。

1階は地域に開かれたスペース、2階はプライベートに利用できるくつろぎのスペースとなっており、子どもと家族が安心して過ごすことができます。

うみとそらのうちは、看取りの施設ではなく、生命にかかわる病気や状況（Life-threatening conditions: LTC）の子どもと家族が利用できる施設です。



▲詳しくはこちらをクリック



生命にかかわる病気の子どもと 家族の心理社会的な孤立

日本には、小児がんや難病などのLTCの子どもは約2万人います。このような子どもと家族は、制度の狭間で孤立し、心理社会的に大きな負担を抱えています。

長期にわたる入院治療や在宅療養によって、同年代の子どもが経験する“遊び”や“学び”の機会が制限されやすくなります。病気や治療の影響で、自己肯定感を育みにくく、病院以外の場で子ども同士の交流や社会参加が難しい子どもがいます。

病気とともにあろうとも、子どもたちの願いは変わりません。大好きなおもちゃで遊んだり、友だちと机を並べて勉強したり、家族みんなでくつろいだり、日常の中にかげがえのない思い出を重ねていく。この当たり前の喜びが、病気のために叶えられない子どもたちがいる現状があり、その家族もまた地域から孤立してしまうことがあります。

病気の子どもや家族の「豊かな時間」を支え、地域とのつながりを育むのが、コミュニティ型こどもホスピスです。

横浜こどもホスピス

うみとそらのうちが目指す3つのこと

- 子どもと家族が地域の中で生き生きと過ごせる場所
- 療養生活を送る子どもたちの“遊び”“学び”に貢献し、子どもたちの「やりたい」「やってみたい」を叶える場所
- 子どもと家族、地域がつながる、新しい地域コミュニティのかたち

①癒しの環境づくり

コミュニティ型こどもホスピスは、病院ではなく“うち”です。病気であることを忘れられる場所であり、アットホームな雰囲気と楽しく遊べる部屋や団欒できる場所を備えていて、みんなで食事ができる、さらには宿泊までできるような家族や友だちが集う場所です。

うみとそらのうちは「ハーモニー」というコンセプトのもと、家族が川の字で横になって寝られたり、家族みんなで入れるお風呂があったり、リラックスできる空間の工夫が施されています。お庭には、地域に開かれたブランコ（インクルーシブ遊具）と芝生や花壇があり、こどもホスピスと地域とをつなぐコミュニティガーデンとなっています。



家族水入らずで過ごすお部屋



家族みんなで入れる大きなお風呂

②子どもの「やりたい」を引き出す

LTCの子どもや家族の個性に配慮し、病気や体調など、それぞれの状況に応じたプログラムを看護師や保育士が作成し提供します。子どもや家族の希望に応じて、施設内の様々な設備を用いて「家族の時間」を支えることを大切にしています。

LTCの子どもの「やりたい」「やってみたい」という意欲をかたちにできるように。家族や親戚、友だちを招いて誕生日パーティをしたり、親子で料理をしたり、みんなで花火やバーベキュー、ボードゲームをしたり、大きな窓から海を見ながら家族でゆっくりお風呂に入ったり。何もしないで家族でお昼寝したりくつろいだり。過ごし方の一つ一つは、元気な子どもたちにとっては日常のなかにあるもので、特別なものではありません。

また、子どもと家族それぞれが主役となって楽しめるような過ごし方ができるように、“遊び”や“学び”を通して、生きている「いま」を豊かにするかかわりに力を入れています。



家族と一緒にクリスマス

③地域とのつながりを育む種まき

病気の子どもから「みんなのところに帰りたい」「元氣になってみんなのところに帰ることを目標に治療をがんばる」といった言葉が聞かれることがあります。もと居た自分の居場所に戻ることを目標に治療や療養に取り組んでいる子どもたちは多くいます。

病院では、長期療養が必要な子どもたちのために向けて、復学支援といった治療終了後スムーズに元の学校に戻るような支援が行われています。

こどもホスピスでは、地域の側からできるアプローチとして、教育機関と連携して、近隣の小中学校には「がん教育」や「人権教育」など、こどもホスピスを通して、生命や尊厳、健康について考えてもらう機会をつくってもらい、LTCの子どもの学習や社会参加の機会の保証につながる種まきをしています。



認定 NPO 法人 横浜こどもホスピスプロジェクト
がん看護専門看護師 津村 明美



お庭のブランコで遊ぶ地域の子どもたち

みなさまと共に実現したいこと

うみとそらのうちは開設から1年半が経ち、100組近くのご家族からのお問い合わせをいただき、60組以上のご家族に実際に見学やご利用をいただきました。子どもは、どのような状態であっても、好きなことや楽しいと思えることをたくさんやりたい。子どもには遊ぶ力があり、今を楽しむ力がある。家族は、子どもが楽しんでいる姿を見て、今ある時間の意味や幸せを感じられる。うみとそらのうちでは、かけがえのない「家族の時間」があり、そのような大事なことを教えてもらう毎日です。

病気とともにある子どもや家族にとって、寄り添ってくれる友が、そこにいてだけで光が差することがあります。近づいて、そばにいて、心を寄せる。考え方はシンプルですが、ケアとしては奥深いものを感じています。

生命にかかわる病気であっても、その子らしく生き、望む過ごし方の選択ができるよう、子どもと家族の本当の声を聴くこと。子どもが一人の人として大切にされ、家族や地域社会とのつながりのもとで「いのち」の可能性が発揮できるような社会を、みなさまと共に叶えていきたいと思います。



みんなのホール

神奈川県透析危機対策協議会の取り組み



神奈川 DC 安全管理部会長
社会医療法人財団 石心会
川崎クリニック・さいわい鹿島田クリニック
看護部長 由井 淑子

透析とは

透析は正常に機能しなくなった腎臓のかわりに体内に溜まった老廃物や毒素、余分な水分を濾過する治療です。

透析には血液透析と腹膜透析があります。血液透析は、週3回医療機関に通院し、1回に平均4時間の治療を行います。腹膜透析は患者本人のお腹の中に透析液を入れ、腹膜を介して血液の浄化を行う治療です。全国で35万人、神奈川県で約2.2万人が治療をうけています。

設立と目的

透析療法は、治療材料以外に大量の水、電気、ガスが必要であり、ライフラインの停止は即治療の中止につながる災害に弱い医療です。自然災害だけでなく、COVID-19感染症などあらゆる要因から安定した透析医療が継続できない状態を「危機」と捉え、医療提供体制の円滑化を目的として、非常事態発生時でも神奈川県の透析患者の治療を継続するため、2020年11月に「神奈川県透析危機対策協議会（Kanagawa Dialysis Crisis Council*）」を設立しました。（※以降：神奈川 DC）

県内の透析施設、透析関係団体、行政を結集して、真に実効性、機動性のある協議会として神奈川県透析医会、神奈川県透析施設連絡協議会、神奈川県臨床工学士会、神奈川県腎不全看護研究会の4団体を中心に、災害対策、COVID-19感染症対策を2つの柱として取り組んでいます。

災害対策

災害時の透析医療を円滑に機能させるべく神奈川県を5つのブロックと12のエリアに分けネットワークを構築しました。目的に応じた医療活動調整部会、安全管理部会、ロジスティクス部会、育成部会の4つの部会を設置し、定期的に話し合いを実施しています。緊急時透析情報を共有できるマッピングシステム（DIEMAS）の構築を行い、現在90%の施設が参加しています。看護師が中心の安全管理部会は、災害時のパンフレットを作成し患者に災害対応を周知しています。

COVID-19感染症対策

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）においては、2020年7月県主導で神奈川モデルの透析版が構築され運用開始、陽性患者の受け入れとして県内26病院60床が確保され以後増加しました。神奈川 DC で新型コロナウイルス感染症特別部会を設置し、臨床現場がひっ迫した状況の中、軽症は自施設で実施、中等症以上調整が困難な場合は、県内4ブロックの調整機関のコーディネーターに相談し入院調整を行いました。神奈川県の感染状況、対策の共有のため、行政を交えて定期的にオンライン会議を実施しています。

今後、神奈川 DC のネットワークは災害だけでなく、治療、看護の連携に繋がっていくことを期待し活動を継続していきます。

災害支援ナース特集 ①

神奈川県看護協会災害支援ナース

神奈川県看護協会の災害支援ナース登録数は、災害支援ナースの厚い思いと、各施設管理者のご理解により、令和4年度の登録者数（令和5年3月31日現在）は378名まで増えました。

会員の皆様には、災害支援ナースとして現地で活動いただきましたこと、また災害支援ナースを被災地へ送り出すためご尽力をいただきましたこと、心より感謝申し上げます。

今回、新たな災害支援ナースの育成と支援体制構築の方針が発表され、現行の災害支援ネットワークは令和5年度で終了することが決定しました。

令和6年4月からは、改正感染症法・医療法のもと、新たな災害支援ナースが現場で活躍することになります。改めて、新たな体制づくりに向けてご理解・ご協力をどうぞよろしくお願い致します。



研修の概要 定員60名

～詳細はホームページをご確認ください～

開催団体	研修名		日程		開催場所
日本看護協会 ※オンデマンド研修 (4日間)	A	総論（講義） 2時間	①10/2～11/30⇒演習1へ ②11/1～12/31⇒演習2へ		自宅・職場
	B	災害各論 ※免除対象			
	C	感染症各論			
神奈川県看護協会 ※集合研修 (2日間)	D	講義・災害演習 4.5時間	演習1	2023/12/23（土）	神奈川県看護協会
		講義・感染症演習 4.5時間		2023/12/24（日）	
	D	講義・災害演習 4.5時間	演習2	2024/1/20（土）	済生会横浜市 東部病院
		講義・感染症演習 4.5時間		2024/1/21（日）	

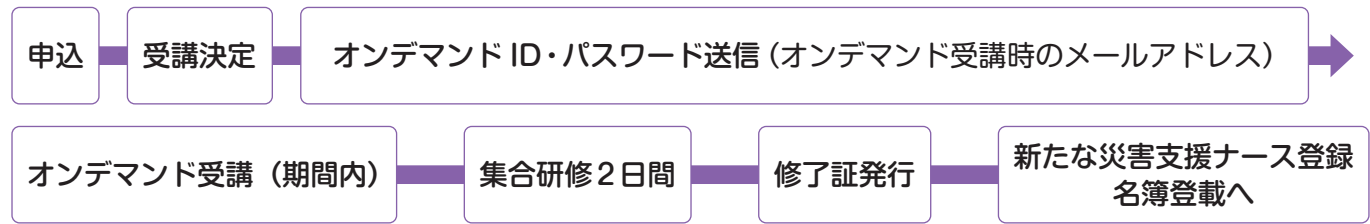
※オンデマンド B 研修は、今迄災害支援ナースに登録していた方に限り、訓練や研修参加によっては免除になります。

研修日程

※日程①②は同一内容研修です

日程① 募集 8/31終了 ⇒ オンデマンド研修10/2～11/30 ⇒ 演習① 2023 12/23・24へ
日程② 募集 9/1から 9/30 ⇒ オンデマンド研修11/1～12/31 ⇒ 演習② 2024 1/20・21へ

申し込み後の流れ



注意事項

- ①申込は「研修申込サイト」より『施設申込』で申込ください。
- ②研修参加については、A B C D すべての研修への参加できることをご確認ください。
- ③研修後は災害支援ナースとして神奈川県・日本看護協会それぞれの名簿に登録されます。
- ④災害発生時に応援要請がある時、施設からの出向で要請に応じることになります。

透析患者の災害時食事管理

命を繋ぐためには、食塩やカリウムの多い食品や料理に気を付けて、しっかり食べることが大切です

- ① **食べる**
食事はしっかり食べましょう
量を確保し毎日食べましょう
- ② **減塩** 水分コントロールのために最重要！
・弁当についている醬油やソースは、なるべく使わない
・「かける」より「つける」がお薦め
- ③ **カリウムの多い食品に注意**
突然死の原因となる高カリウム血症に注意！！
支援物資のパナナや野菜ジュースに 含まれるカリウムの含有量に注意！！

・自分が透析患者である事を、隠さずに伝えましょう
・具合の悪い場合は、早めに避難所の方に伝えましょう
・水分・カリウム(K)に気を付けましょう

神奈川 DC 安全管理部会

透析患者の災害時感染予防

かぜ、インフルエンザ、嘔吐下痢症や食中毒を予防する為に！

- ①食事は可能な限り加熱したものをとるようにしましょう
- ②安心して飲める水だけを飲料とし、きれいなコップで飲みましょう
- ③ご飯の前、トイレの後には手を洗いましょう
きれいな水、きれいなタオルでシャント股まで洗いましょう
(手洗いができない場合、ウェットティッシュ、アルコール手指消毒薬で洗って下さい)
- ④災害時、歯みがきを行うことが難しい場合もあるため、少量の水で顔面・うがいをしましょう
ハンカチ、ティッシュで歯の汚れをとります。
- ⑤十分な栄養と睡眠をとって日々の体調管理を大切にしましょう
- ⑥体調不良時は我慢せず、避難所のスタッフに早めに申し出ましょう

神奈川 DC 安全管理部会

透析患者の災害時内服管理

いつ、どこで被災するか分からないので、薬は1日分をセットにして3日分程度をいつも使うカバンに常に入れておきましょう

薬には2～3日飲まなくても身体に影響が出ないものと、1回でも飲まないときすぐ身体に影響が出るものがあります。

＜すぐ身体に影響の出る薬＞
血圧降下剤、心臓のお薬、インスリン、糖尿病の飲み薬、カリウムを下げる吸着剤など

- ①**糖尿病の飲み薬の内服中の人**
・食事が取れないときの内服を事前に先生と相談する
※食事が取れないときに服用すると低血糖になるものもあります
・先生と連絡が出来ないときは避難所の先生に相談する
- ②**インスリン治療中の方**
・食事の有無によって使用方法が変わるため、使い方を先生に相談して指示をもらいましょう
- ③**低血糖への対処**
・ブドウ糖やキャンディは常にカバンに入れておきましょう

※お薬手帳を携帯しましょう

神奈川 DC 安全管理部会

災害時患者向けパンフレット

毎日を **HAPPY** にする

私のヒーリングタイム

非日常を体験する “社交ダンスの世界”

私にとっての「ヒーリング」は、社交ダンスです。

皆さんは、社交ダンスをご存じですか。私は、社交ダンスの中でも競技ダンス、つまり、スポーツダンスをしています。

最近、芸能人などが社交ダンスの競技会に挑戦する様子を番組として放送しているので「知ってる！」と叫んでいる人もいでしょうか(笑)。華やかですが、凌を削る厳しい戦いの世界です。練習はもちろん、ランニングや食事管理など、セルフマネジメントが勝負の鍵を握っています。試合前は、栄養ドリンクを片手に踊り込み、気合です。普段は、職場の休憩時間にスクワット、若くないので時間は無駄にできません。だから、よく眠ります。というか、ダウン。社交ダンスは、競技以外にも、パーティーやプロと踊るなどの楽しみ方があります。私は、父とパーティーで踊るのも楽しみの一つです。他人同士が音楽に合わせて踊ることは難しいですが、体感が一致したときは、とても心地良いです。音楽は、心身を癒しリフレッシュしてくれます。そんな、私のヒーリングタイムを応援している家族も、私のヒーリング??

神奈川県看護協会
ナースセンター所長 廣島 博美



競技会:めざせ一勝!
クイック・クイック・クイック♪



ダンスパーティー:
ダンスの先輩でもある
88歳の父とチャチャチャ!



ヒーリングの原動力になっている
家族(次女の結婚式)

【主催】公益社団法人神奈川県看護協会 【後援】神奈川県・横浜市医療局

かながわ訪問看護フェスティバル2023

最後まで自分らしく生きるために

元気なうちから何度でも ～人生会議のすすめ～

あえて「もしものこと」を話しあおう

参加無料

10/7土

13:00～16:00

会場:総合医療会館7階講堂
(伊勢佐木長者町駅より徒歩3分)



＜詳細・お申込みはこちら＞

講師

日下部 明彦氏 横浜市立大学総合診療医学 准教授
洪 正順氏 旭区医師会 旭区在宅医療相談室 管理者



日下部明彦氏

令和6年度予算要望書を神奈川県へ提出

～多様化する県民の健康上のニーズや最新の医療に対応し、より質の高い看護を提供していくために～

令和5年7月19日に、長野会長から足立原健康医療局長に対して、令和6年度の県予算編成にかかる要望書を提出し、県としての取組や財政支援をお願いしました。あわせて、神奈川県議会議員団へも要望書を提出し、お力添えをお願いしました。

1. 中小医療機関における看護師の継続教育に係る仕組みづくりと財政措置について【新規】
2. 女性の健康と少子化対策に資する助産師の活動への県の支援について【新規】
3. 神奈川県ナースセンター事業の充実について《継続》
4. 第8次神奈川県保健医療計画への訪問看護師必要数等の明示について《継続》
5. 福祉施設等における感染防止標準予防策の普及に係る仕組みづくりについて【新規】

6. 「まちの保健室」事業の定期開催に係る県の支援について【新規】
7. 「就業継続が可能な看護職の働き方の提案10項目」の普及に向けた県の取組の推進について【新規】
8. 看護補助者の確保に向けた県の支援について【新規】



足立原健康医療局長(左)と長野会長(右)

理事会報告

第2回 | 令和5年7月1日(土)

I 審議事項

1. 公益社団法人神奈川県看護協会職員就業規則及び公益社団法人神奈川県看護協会職員給与規程の改正承認

II 協議事項

1. 令和6(2024)年度神奈川県への行政要望について承認

III 報告事項

1. 会長・専務理事・常務理事業務執行報告
 - 1) 日本看護協会第1・2回理事会(5/17・6/7)
 - 2) 令和5(2023)年度事業説明会について
 - 3) 令和6(2024)年度事業計画案検討会について
 - 4) 令和4(2022)年度神奈川県看護協会職員職能別・施設別・支部別集計
 - 5) 認定教育課程・学会・研修等について
 - 6) 看護基礎教育を考える会について

- 7) かながわ看護フェスティバル2023協賛金について
 - 8) かながわ訪問看護フェスティバルについて
 - 9) 新たな災害支援ナースの研修について
 - 10) 2023年度入会促進計画等事業計画について
 - 11) 看護管理者を対象とした賃金制度の抜本的見直しに関する勉強会開催報告
 - 12) 会員交流会・新春のつどいについて
 - 13) 支部新人フォロー研修ノベルティ配布について
 - 14) 会員ニーズ調査について
 - 15) 保有債券の満期に伴う今後の資産運用について
 - 16) 公益法人制度改革について
2. 職能・支部理事報告

IV その他

1. 参考資料について



こんにちは**事務局**です

TEL. 045-263-2901 FAX. 045-263-2905

令和5年度 継続・新規入会手続き受付中！

■継続の方

お手元に会費の振込用紙(コンビニ用・銀行用)がある場合は、お早めにご納入ください。

■新規・再入会の方

有効期限／令和5年4月1日～令和6年3月31日

入会費／20,000円(県協会へ初めて入会する方)

年会費／11,000円(日看協5,000円+県協会6,000円)

★入会手続き完了まで2ヶ月ほど要します。

お急ぎの場合はお問合せください。

★会員特典

研修受講料の割引、情報誌の提供、指定の福利厚生施設(帝国ホテルレストラン、高島屋、ユネッサンほか)がご利用できます。

★変更申請にはキャリアナースをご活用ください。

住所・氏名・所属施設・会費納入方法の各種変更・会員証の再発行も可能です。

キャリアナースログインQRコードはこちら→

★神奈川県看護協会LINE始めました。

友だち追加募集中！



問合せ／企画運営課 会員担当 ☎045-263-2918

助産師職能委員会①

日時／令和5年10月19日(木)

場所／神奈川県看護協会 第1研修室

内容／「授乳支援」(仮)

講師／みやした助産院 院長 宮下 美代子 氏

対象／看護職 参加費／1,000円(会員：無料)

助産師職能委員会②

日時／令和5年11月17日(金)

場所／県ナースセンター研修室

テーマ／「産科出血」「妊娠と糖尿病」(仮)

講師／北里大学病院 産婦人科医師

神奈川県立こども医療センター内科医師 萩原 聡子 氏

対象／看護職 参加費／1,000円(会員：無料)

問合せ／助産師職能委員会担当 ☎045-263-2918

表紙の
写真



地域の寄り添うクリニックを 目指して

— 透析患者その人らしく生き活きと
生きていける支援を
愛川クリニック(愛甲郡)

当院は、社会医療法人社団三思会の第4事業部として透析と小児科を持つクリニックです。透析と小児科を併設しているクリニックは全国的にみても珍しいと思います。

「患者がその人らしく、生き活きと生き、人生を楽しんでもらう」をスローガンに患者さんだけでなく家族も含めて、必要なケア・ケアの提供や支援サービスの調整を行うように日々スタッフ共々精進しております。その一環として、今年度は患者の意思決定支援として「わたしのノート」を作成しました。患者・家族と面談を行い「今・将来」を一緒に考え、透析患者だからとあきらめる事がないように、その人らしく生き活きと生きていける支援を模索し、愛川クリニック奮闘中です。

課長 瀬川 千恵

かながわ訪問看護フェスティバル

日時／10月7日(土) 13:00～16:00

場所／神奈川県総合医療会館7階 講堂

内容／講演会：テーマ「元気なうちから何でも～人生会議のすすめ～」

講師：日下部 明彦 氏

(横浜市立大学総合診療医学 准教授)

洪 正順 氏

(旭区医師会 旭区在宅医療相談室 管理者)

他に、短編動画上映・介護相談・ポスター展示 等

参加費／無料

(1) 訪問看護入門研修

日程／①11月15日(水)・16日(木)

②令和6年1月17日(水)・18日(木)

対象／訪問看護に興味のある看護職

場所／県ナースセンター研修室(1日目)

実習先／県内の訪問看護ステーション(2日目)

定員／各回30名

受講料／無料

(2) 訪問看護現任者研修

【集合研修・オンラインのハイブリッド研修】

日時／①12月16日(土) 10:00～13:00

②令和6年1月20日(土) 10:00～13:00

対象／訪問看護師

内容／①明日から使える！精神科訪問看護の実践

②訪問看護の報酬制度の基本とQ & A

受講料／各4,000円(会員2,000円)

(3) 介護保険施設等看護研修Ⅲ(管理者レベル)

【オンライン研修2日・集合研修1日】※状況により変更あり

日時／12月6日(水)・13日(水)・23日(土) 全3日間
9:30～16:30

対象／県内の介護保険施設に勤務する看護管理者

内容／介護保険施設の看護管理者の役割と責務 等

定員／50名

応募期間／9月1日(金)～10月22日(日)

受講料／4,500円(3日間)

(4) 地域連携のための相互研修会

日程／講義 令和6年1月11日(木)・2月29日(木)

実習 令和6年1月～2月のうち1日間

場所／県ナースセンター研修室

対象者／医療機関、訪問看護ステーション、介護保険施設等に勤務する看護職

定員／各50名

応募期間／10月1日(日)～10月22日(日)

受講料／3,000円(3日間)

(1)～(4)問合せ／研修課 ☎045-263-2933

編集後記

暑さの残る秋、新入職の皆さんも、少し疲れが出る頃でしょうか。食欲の秋、読書の秋、旅行の秋です。感染予防をしつつ、大いに食べ、大いに学び、大いに遊びリフレッシュして、後半を切り切りましょう。(E.T)